

藤岡町

FUJIOKA

地域協議会だより

平成25年7月発行

No. 19



藤岡地域の人口・世帯数

人口総数	16,825 人 (△ 18)
男	8,338 人 (△ 12)
女	8,487 人 (△ 6)
世帯数	5,734 世帯 (9)
外国人登録者を含む	
平成 25 年 5 月末現在	
() 内は前月比	

平成25年度
第1回藤岡町地域協議会
(4月23日開催)

報告事項

平成25年度藤岡地域主要事務事業について

- 今年度の主な事務事業や取り組みについて、各担当課長から報告がありました。(一部抜粋)
- 【地域まちづくり課】
 - ・昨年度に引き続き、栃木市渡良瀬遊水地フェスティバルを開催いたします。
- 【生活環境課】
 - ・防犯灯のLED化の工事を進めます。【新規】
- 【産業振興課】
 - ・ラムサール条約湿地登録を契機に、渡良瀬遊水地での観光推進宣伝用に熱気球を1機購入し、市民への熱気球普及啓発や、バルーンレース等の機会に市のPRを行います。【新規】
 - ・渡良瀬遊水地を積極的にPRするため、観光案内板を設置(道の駅みかもに1基)・改修(東武鉄道藤岡駅前1基)をして、市全体の観光振興を図ります。【新規】

【都市建設課】

・藤岡駅利用者の利便性を高めるため駅前広場の整備推進を図ります。【新規】

【藤岡教育支所】

・渡良瀬遊水地への来訪者に対し、遊水地の歴史・自然環境の説明や自然観察会等のガイドが可能なボランティアを育成するため、養成講座を開催します。【新規】

【遊水地内】

・遊水地内で可能なスカイスポーツの体験会を開催し、渡良瀬遊水地の利用価値を上げることと寄与します。【新規】

【生活環境部 人権・男女協働参画課】

・人権意識調査の結果等を基に、市の人権施策の指針となる行動計画を策定します。【新規】

【建設水道部 下水道課】

・赤麻小学校周辺の公共下水道工事約1,600m、舗装、復旧工事を予定しています。

【目的】

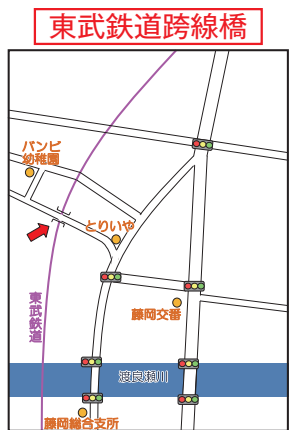
【建設水道部道路課】

・栃木市橋梁長寿命化修繕計画について、市が管理する橋長10m以上の143橋のうち、建設後50年以上経過しているものは現在31橋ですが、20年後には92橋で64%

と半数以上になり、橋の老朽化が進みます。今後、老朽化する橋梁の増大に対応するため、予防的な維持管理をすることでコスト削減を図り、橋梁を長寿命化させることにより、地域の交通ネットワークの安全性・信頼性の確保を目的とします。

(短期(10年間)の修繕及び点検計画) 優先順位 1位

供用年数	架設年度	橋長(m)	路線番号	橋梁名
51年	1961年	20.8	F-33号線	東武鉄道跨線橋



委員会への委員推薦について

・都市計画マスタープラン及び栃木市景観計画検討委員会の委員に、引き続き山士家光幸委員が推薦されました。
・藤岡地域統合保育園設置場所選定会議の委員に、小森谷美代委員、田中廣委員が推薦されました。

藤岡町地域協議会 委員紹介

このたび、前委員の任期満了に伴い、新たに委員に選任された皆さんをご紹介します。

地域協議会は、地域自治区の区域内に住所を有する方で、公共的団体等が推薦する方(9名)、学識経験を有する方(3名)、公募に応じた方(3名)の計15名の委員で構成されています。

委員の任期は平成27年3月31日までです。

(敬称略・順不同)



会長
田中 久己
(団体推薦)

新生栃木市誕生以来、早三年が経過しました。

今般、藤岡町地域協議会委員の皆様のご推薦を受け、再度会長職を、拝命する事になりました。

前年までの二年と少しの間、紆余曲折もありましたが、大過なく本日を迎えられました事、お礼申し上げます。これからの二年間は、栃木市全体を視野に入れながら、地域協議会の前進に努めます。



副会長
田中 博
(学識経験者)

四月一日付で、藤岡町地域協議会委員の委嘱を受けました。

新生栃木市が誕生して三年が経過しました。地域住民の皆様の意見や要望を市政に反映させ、より良い「まちづくり」に取り組み、合併して良かったと実感出来る様に、委員の皆さんと一緒に頑張って、精一杯頑張ります。



五十畑 庄司
(団体推薦)

地域協議会の委員に再度委嘱を受け、責任の重さを感じます。

栃木市合併後の藤岡地域のまちづくり及び農業、商工業の後継者の育成、明るいまちづくりに委員の皆様と力を合わせ、努力いたします。



井岡 治
(団体推薦)

藤岡町地域自治会連合会より参加させていただくことになりました。

藤岡地域には104の自治会数があります。その自治会の声を集約し、反映できるよう頑張りたいと思いますので、よろしくお願いたします。



石積 勝利
(団体推薦)

この度、藤岡地区体育協会からの推薦で地域協議会委員の委嘱を受けました石積でございます。

栃木市では、「市民1スポーツ」をスローガンにしています。スポーツを通して体力づくり、特に高齢者と地域のご意見を聞きながら、行政に取り組んでいきたいと思っております。



小曾 根慎一
(団体推薦)

新市に於ける藤岡地域では、渡良瀬遊水地(ラムサール条約登録湿地)等の豊かな自然財産を地域の活性化にどのように生かせるのか、大切な時を向かえていると思います。皆さんのご意見を基に、これらを重要課題として協働のまちづくりに努めさせていただきます。



毛塚 麻由美
(団体推薦)

栃木市PTA連合会藤岡ブロックの推薦で、地域協議会委員の委嘱を受けました。

子どもがより良く育つ環境を深く考えた時、地域社会の視点で関わることは、大変難しいが重要なこと。とても身の引き締まる思いです。どうぞよろしくお願いたします。



繁岡 哲哉
(団体推薦)

藤岡地区社会福祉協議会の推薦を頂き地域協議会委員に二期目の委嘱を受けました。

地域福祉の向上と、住みやすいまちづくりのために他の委員さんと協働して自治区行政に意見具申をしてゆきたいと思えます。



田村 孝子
(団体推薦)

新生栃木市が協働のまちづくりを目指し着実に躍進している現在ですが、今後はその成果が問われる時です。

合併時の思いを忘れることなく、これからは市民の期待と不安にこたえていくのが地域協議会の役割と自覚し、更に女性の地位向上に努力いたします。



小原 隆志
(団体推薦)

子ども会育成会連絡協議会から藤岡地域のまちづくりに参加させていただくことになりました。

小さな子どもを持つ親の声を反映すべく精一杯務める所存です。でよろしくお願ひします。



神原 良明
(学識経験者)

この度委員に再任されました。

今までの経験を生かすとともに、新たな視点に立ち、地域自治区住民との連携を図り、地域の声を行政に届け、行政サービス向上に努めるとともに、市長始め行政機関の諮問等に真摯に対応し、藤岡地域の活性化に努めたいと思ひます。



小森谷 美代
(学識経験者)

この度、藤岡町地域協議会委員の委嘱を受けました。その役割と責任の重さを感じております。

私なりに今まで歩んできた経験を生かし、藤岡町地域自治区に活力があり、住みよく発展していくことに、努めたいと思ひます。



酒井 一則
(一般公募)

第一期から約三年間、この協議会で、一般市民の目線で意見等を述べさせていただきます。

今後も、藤岡地域の観光等、及びスポーツを行う一市民として意見を述べ、もっと皆さんに地域協議会を理解してもらい、市民と行政との架け橋となり、まちづくりに貢献できたらと思ひます。



田中 廣
(一般公募)

この度、地域協議会委員として委嘱を受けました。微力ですが、地域自治推進のため、力を尽くして参りたいと思ひます。

これまでの地域自治活動の中で寄せられた多くの地元の声を、協議会の場で生かして参りたいと考えております。よろしくお願ひいたします。



山家 光幸
(一般公募)

合併後、さまざまな施策が実施される中、藤岡町が新生栃木市の一部として同化して行くことが出来る様にと、施策を評価できる目を持つことが必要と考へます。そこで私は、引き続き地域の要望を行政に伝えると共に、地域の目とてまちづくりに参加させていただきたく思ひます。

平成25年度
第2回藤岡町地域協議会
(5月28日開催)

報告事項

栃木市市民会議条例の制定について

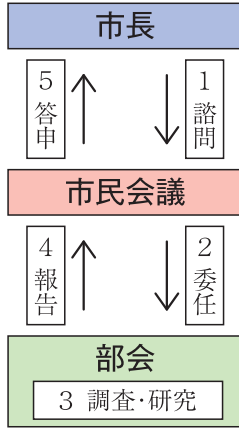
〔総合政策部総合政策課・総務部総務課〕

【趣旨】

栃木市自治基本条例に基づき設置する栃木市市民会議について、必要な事項を定めます。

【市民会議の役割・流れ】

自治基本条例の検証や総合計画及び行政改革大綱・財政自立計画の進捗管理等を行います。



70人以内の委員をもって組織し、任期は2年とします。

栃木市観光基本計画策定について
〔産業振興部商工観光課〕

【策定の概要】

●策定期間

平成25年4月～平成26年3月

●計画期間

平成26年度～平成34年度

●計画方針（一部抜粋）

- ・栃木市の観光施策と戦略的重点施策
- ・各地域の観光資源を有機的に結びつけた、より滞在時間の長い観光コースの設定や、着地型観光(※)等の提案をしていきます。
- ※：着地型観光とは、グリーンツーリズムや各種体験など地域の特性を生かしたツアー等。

・地域別計画

各地域の既存の観光資源を磨き上げはもちろん、新たに発掘した観光資源についても提案をしていきます。

地域らしさなど個性の見える実現性の高い計画策定に努めていきます。

道の駅みかも指定管理者制度導入の延期について
〔藤岡・産業振興課〕

平成24年度第12回藤岡町地域協議会で、平成26年度より制度導入を予定と報告をしましたが、委託販売手数料等について差異が見受けられ、生産販売活動に支障をきたす恐れもあることから、制度導入を延期いたします。平成27年度からを目標とします。

各委員会の出席報告

- ▽栃木市斎場再整備検討委員会 先進地視察、第7回栃木市斎場再整備検討委員会（田中久己会長）
- ▽第4回栃木市上下水道事業調査委員会（小曾根慎一委員）
- ▽藤岡地域統合保育園設置選定会議（田中廣委員）

【結果】

藤岡地域統合保育園の設置場所については、『赤麻保育園の敷地』が選定されました。

渡良瀬の里 リニューアルオープン

平成25年度から、管理・運営を指定管理者制度に移行いたしました。開館時間の延長や、館内食堂の再開など、新しい渡良瀬の里が始まりました。6月30日(日)には、記念セレモニーが開催され、渡良瀬の里施設長、藤岡町区長によるあいさつの後、新しいサービスとして力を入れている「市民の健康増進」を図る、市民健康講座が行われました。

〈指定管理者〉
㈱メディカルフィットネス とちの木
問合せ先：62-1635

今後の地域協議会

第5回藤岡町地域協議会

【日時】 8月27日(火)

午後2時から

【場所】 藤岡総合支所 議会棟2階会議室

※会議は傍聴できますので、ご希望の方は、開始時間までに会場へお越しください。

なお、会議は非公開になる場合がございます。

地域の皆さんのご意見をお寄せください

藤岡町地域協議会では、皆さんからご意見等を多数いただいております。地域協議会にいただいた意見は、地域協議会研究会で協議し、その案件に応じた様々な手法により対応をしていくこととしています。

皆さんが投稿する際には、詳細な状況説明をいただきたい場合がありますので、氏名、連絡先等を必ず明記していただきますよう、お願いします。

藤岡町地域協議会だより

発行 藤岡町地域協議会研究会
編集 広報委員会
電話 0282-62-0900
FAX 0282-62-4625
E-mail f-chiiki@city.tochigi.lg.jp

★地域協議会の情報は、栃木市公式ホームページでご覧いただけます。